

2022年7月23日

保護者各位

函館ラ・サール中学高等学校
校長 ロドリゴ・テレビニョ

夏期講習・補習の中止、および夏期休業後の学校の対応について

盛夏の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染の感染者が全国的に急増しております。函館も一時期はかなり落ち着いておりましたが、このところ新規感染者数が300名を超えるなど、深刻な状況になってきているといえます。本校の生徒や教職員の中でもコロナ陽性者が出ており、現況をふまえると今後拡大する可能性が大きいと思われまます。そのため、下記に示しましたように、高校の夏期講習、および中学の夏期補習は中止といたしました。ご理解ください。

また、「第7波」の広がりへの懸念をふまえてご子息が安全に過ごすことができるように、あらためて必要なポイントをまとめました。ご子息とともに必ずお読みいただき、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、この文書は市立函館保健所の助言・指導にもとづいて策定していることを申し添えます。

記

1. 高校の夏期講習、および中学の夏期補習は中止いたします

- 函館市内におけるコロナ感染の急拡大をうけての措置です。原則として、寮生・下宿生は本日の全校集会後、速やかに帰省してください。この期間の部活動も原則自粛とします。
- なお、寮生の中でさまざまな都合により速やかな帰省ができない場合は、もともとの講習・補習期間の最終日までの寮への残留は可とします。担当の寮教諭にご相談ください。
- 高校の夏期講習の費用は原則返金します。ただし、講座によってはすでにテキストが配られていたり、未配布であったとしても返本ができない場合などがあると思われまます。その場合は、その分の実費はいただくことになります。なお、清算は夏休み明けに行うことといたします。
- 中止となる講習・補習についてのフォローアップ体制は、夏期休業明けにできる限り各教科で講じてまいります。

2. 夏期休業中に生徒諸君に心がけてほしいこと

- 感染防止のため、不要不急の外出は極力避けて、それぞれの自宅で過ごしましょう。また、規則正しい生活を心がけ、免疫力を高めるためにも、栄養と睡眠は十分にとりましょう。
- 寮生・下宿生については、往路・復路とも移動の途中で感染しないように細心の注意を払いましょう。「自分が感染しない、人に感染させない＝函館に絶対ウイルスを持ち込まない」を意識して行動しましょう。
- もしも発熱や呼吸器症状などの体調不良があった場合は、医療機関を受診のうえ、必ず学校に連絡してください。症状によっては登校を控えてもらいます（寮生・下宿生の場合は函館に来ることを控えてもらうことになります）。

3. 夏期休業後の対応について

- ここ2年のコロナ禍における長期休業後については、特に寮生の健康観察に必要な期間として一定期間行動制限をかけました。あらためての保健所との相談の中で、現在の感染動向からみると基本的には本校が従来行ってきた感染対策をとることが必要であるとの示唆を受けました。
- これをふまえて、寮生については原則約1週間の外出制限の措置をとることといたします（めどは函館帰着後の8/16火～8/19金）。また、部活動についても同じ期間は禁止、その後は感染リスクを可能な限り減らすための十分な配慮をとったうえでの校地内における活動は認めることとします（ただし、8/26金までは他校との練習試合や校地外での活動は不可）。
- なお、上記の部活動禁止・自粛期間に大会があり、出場を希望する場合や、それにむけて練習などの活動が必要な部活動については、その活動にあたり、直前に医療機関のPCR検査を受け、陰性であることの証明を得ることなどを条件として、特別に活動を許可することとしました。お問い合わせは各顧問にお願いします。
- ご子息の健康を考慮して自宅での学習を継続希望される場合は、担任にご相談ください。欠席として扱うかどうかについては状況に応じて判断いたします。
- 万が一、全国的な感染爆発などのような事態が現出した場合は、8月17日の始業を遅らせるなどの措置を講じる可能性もありうることはお含みおきください。

以上